

【委員 A】

- ・ 補修、追加、更新が必要な物品があり、予算の計上にもあらかじめ時間が必要であれば、早めに必要数等を割り出す必要があるため、それを念頭に動いていくべき。

【事務局】

- ・ 事務局で種目をピックアップしてチラシ・資料等を作成する。推進委員に確認してもらって修正等を行い、市民向けに出せる形にブラッシュアップしていくのはどうか。
- ・ 委員一同：異議なし

【事務局】

- ・ 出前講座で小中学生向けの講座案内が出ている。そういった所で推進委員の活動を紹介すれば、今まで一般向けのみにとどまっていた活動の幅も若年層にまで広がると思われるがどうか。ただし小中学生向けの講座は平日昼開催となる可能性があるため懸念がある。

【委員 B】

- ・ 依頼を受けた種目について、推進委員に知見がなかった場合、推進委員側でも研修を行うなどして準備を必要とする状況も考えられる。

【委員 C】

- ・ 講師の対象種目が多岐に渡ってしまうと対応が難しいため、依頼をうける種目は数種に限定するのが良いと考える。また地域ごと別種目ではなく市の推進委員全体で、同じ種目に対して取り組むのが良い。

【委員 D】

- ・ 地域ごと種目を分けて取り組むのではなく、全体で一つの種目をピックアップして1年間取り組むなどの方式の方が良いと感じる。

【会長】

- ・ 請け負う種目を限定することについての懸念として、講師を受け付けるにも年齢層や人数等の条件によって対応可能かどうか異なりその時に種目の選択肢が少ないと、請け負えない講座等も発生してくるのではないかと懸念。そうすると多くの種目を敷衍するという目的が損なわれる恐れがある。

【委員 A】

- ・ 講師を請け負っても結局教えられない種目であれば仕方がないため、種目を限定して受講希望者を募っていくような方式が良いと考える。

【会長】

- ・ では一旦事務局にて特定の種目に関する案内資料（案）等を作成してもらい、それに従って推進委員として取り組む種目を限定していくという方向で活動していきたい。

(2) 全体会議について

- ・ 今年度末が推進委員としての任期のちょうど折返し時点となることから、3・4月あたりに全体会議を設けるのが良いと考えている。3月に代表者会議を開催し、4月中旬の全体会議に備えるというスケジュールはどうか。来年度は全国スポーツ推進委員協議大会が長野県で開催となるため、年度初めの4月会議にて出席について呼びかけるなどしたい。
- ・ 年度末3月の全体会議は開催せず、4月に全体会議を行うこととしたい
→委員一同：異議なし

(3) 表彰について

- ・ 関東：1名、全国：1名、県：2名を推薦としたい。
- ・ 安曇野市の表彰は活動6年目の委員を表彰している。なお今年度末には該当者はいない。

4. その他

● 部活動の地域移行について

- ・ 教育部局では今まで市民向けに地域移行についての大々的な広報等は行っていなかったが、この度、現状と方針を改めて発信することになったためご承知おき願いたい。

● 市長表敬訪問

- ・ 安曇野市スポーツ推進委員会が全国表彰されたことを受けて、市長表敬訪問を検討している。2月28日（金）を予定しており、地域代表の委員で訪問することを検討しており参加できる委員を募りたい。
- ・ 各地域から1名以上選出。

● 県女性委員会

- ・ 体力測定の体力向上委員講習について受講の案内があった。2名参加できるためご参加をお願いしたい。

● 国スポ実行委員会

- ・ 2028年やまなみ国スポに向けて実行委員会を組織する計画であり、スポーツ推進委員へも委任依頼があった。松田会長が実行委員として選出予定だが、そのほかに競技式典専門委員にも1名動員依頼がある。希望者がいればお願いしたい。
- ・ 検討したうえ後日回答することとする。

5. 閉会

特記事項等

なし